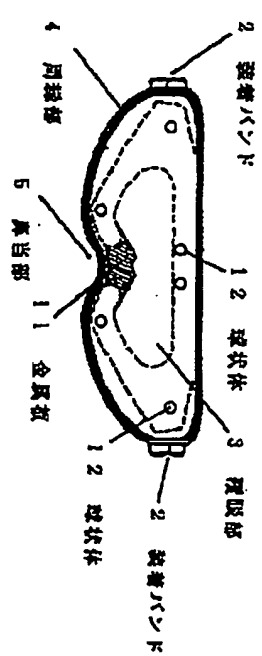


<p>97-253227/23 D22 MOCH-95.09.27 MOCHIDA SHOKO KK *JP 09084821-A 95.09.27 95JP-284289 (97.03.31) A61F 9/04, A61H 39/04, A61N 5/06 Goggles with blood circulation promotion function - has curved body and inside material of far IR ray emission which laminate buffer material for surface material C97-081311</p>	<p>D(9-C4D) Activates absorption of nutritive waste and discharge of old w Relieves eye from fatigue. Enables user to sleep well. (3pp3126DwgNo.2/3)</p>
<p>Goggles consists of a mask main body (1). The mask main body consists of a spherical body (12) which stimulates the massage pressure point of eyes and has an anti-microbial effect. The eyes are covered using an inner layer and outer bent layer (3,5). A mounting band (2) is provided on either sides for mounting the eyes mask. A surface material (6) is laminated by a buffer material (9).</p> <p>A curdy body (10) and an inside material (8) of a far IR ray emission are laid and cast in shape of a curve so that an optical part is fitted. The massage pressure point around eye is stimulated by two or more spherical bodies. At the bent part of the outer layer, a free metal plate (11) is provided. The surface material and a back side material (7) are sutured.</p> <p><u>ADVANTAGE</u></p>	

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平9-84821

(43)公開日 平成9年(1997)3月31日

(51)Int.Cl. <sup>8</sup>	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
A 6 1 F 9/04	3 4 0		A 6 1 F 9/04	3 4 0
A 6 1 H 39/04			A 6 1 H 39/04	M
A 6 1 N 5/06			A 6 1 N 5/06	A

審査請求 未請求 請求項の数1 書面 (全 3 頁)

(21)出願番号 特願平7-284289

(22)出願日 平成7年(1995)9月27日

(71)出願人 000181136

持田商工株式会社

東京都千代田区岩本町2丁目10番12号

(72)発明者 中村 一夫

東京都千代田区岩本町2丁目10番12号 持

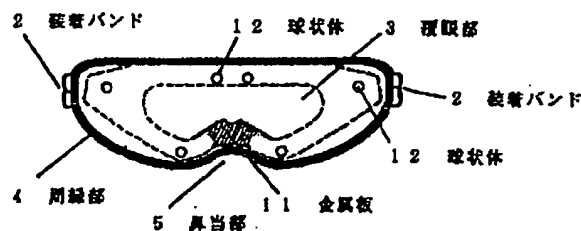
田商工株式会社内

(54)【発明の名称】 アイマスク

(57)【要約】

【課題】眼の血行を促進し、眼のまわりの皮膚を活性化させ、眼のツボを刺激し眼の疲れを回復するアイマスク。

【解決手段】両眼を覆うための覆眼部3と鼻当部5、眼のツボを刺激し抗菌効果のある球状体12からなるマスク本体1と覆眼部3の両端に装着バンド2からなるアイマスクにおいて、表面素材6に緩衝材9をラミネートしたものと、綿状体10と遠赤外線放射の中素材8を重ね合わせ、眼部にフィットするように湾曲状に成型し、目の周りのツボを刺激するための球状体12を複数個配し、鼻当部5には折り曲げ自在な金属板11を設け、表面素材6と裏面素材7とを縫合し、装着バンド2を設ける。



(2)

特開平9-84821

## 【特許請求の範囲】

【請求項1】両眼を覆うための覆眼部3と鼻当部5、眼のツボを刺激し抗菌効果のある球状体12からなるマスク本体1と覆眼部3の両端に装着バンド2からなるアイマスクにおいて、表面素材6に緩衝材9をラミネートしたものと、綿状体10と遠赤外線放射の中素材8を重ね合わせ、眼部にフィットするように湾曲状に成型し、目の周りのツボを刺激するための球状体12を複数個配し、鼻当部5には折り曲げ自在な金属板11を設け、表面素材6と裏面素材7とを縫合し、装着バンド2を設けたアイマスク。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【産業上の利用分野】本発明は、眼の血行を促進し、眼のまわりの皮膚を活性化させ、眼のツボを刺激し眼の疲れを回復するアイマスクに関する。

## 【0002】

【従来の技術】従来、アイマスクには、耳栓つき、香料入り、熱吸収体付き、保冷機能付き、メッシュ付き、細孔付き、形状記憶樹脂または合金内蔵、ツボ刺激押圧部付き、磁石付き等があった。

【0003】眼のツボを刺激し、眼の疲れを回復させるアイマスクは、遠赤外線を放射するセラミックボールを目のツボの位置に埋め込んだものである。

【0004】また、覆眼部に磁石をとりつけたものである。

## 【0005】

【発明が解決しようとする課題】遠赤外線を放射するセラミックボールを埋め込んだアイマスクは、目のツボの位置のみの刺激である。

【0006】また、磁石をとりつけたものは効果があるとは言いがたい。

【0007】また、眼部にフィットしたものがなく鼻の横から光もれがあった。

## 【0008】

【課題を解決するための手段】本発明のアイマスクは、両眼を覆うための覆眼部3と鼻当部5、眼のツボを刺激し抗菌効果のある球状体12からなるマスク本体1と覆眼部3の両端に装着バンド2からなり、

【0009】ナイロンスエードなどの表面素材6にウレタンフォームなどの緩衝材9をラミネートし、綿状体10と遠赤外線放射の中素材8を重ね合わせ眼部にフィットするように湾曲状に成型する。

【0010】目の周りには、目のツボに指圧効果を与えるために球状体12を複数個配する。

【0011】球状体には、ゴム弾性体、プラスチック球体、木やコルクの球体、金属球体、セラミック球体などが応用される。

【0012】セラミック球体には、食品添加物や歯みがき剤などに用いられている抗菌剤が配合されており、抗

菌剤はリン酸カルシウムと食品などに使用されている金属銀との混合物を使用しているので極めて安全である。

【0013】鼻当部5には折り曲げ自在なアルミ等の金属板11を設ける。

【0014】裏面素材7と表面素材6を縫合し、装着バンド2を設けたアイマスク。

## 【0015】

【作用】本発明のアイマスクは、遠赤外線放射繊維を内包しているため、人体によいといわれる生育光線(1～16ミクロン)が放射され、人体の60%を構成する働きかけ、共鳴、共振運動を起こさせ、より小さな分子集団に変える。

【0016】これが水分子の活性化であり、血行を促進し、細胞の代謝促進をする。

【0017】また、栄養分の吸収、老廃物の排出を活発にし、眼のまわりの皮膚を活性化させる。

【0018】また、眼の周縁部に設けた球状体は、眼のツボを刺激し、眼の疲れを回復する。

【0019】さらに、球状体には抗菌剤としてリン酸カルシウムと金属銀との混合物を配合している。

【0020】上記のリン酸カルシウムと金属銀との混合物は、食品添加物や歯みがき剤などに使用されているので極めて安全である。

## 【0021】

【実施例】以下、本発明のアイマスクの一実施例について説明する。

【0022】アイマスクを着用する前には、顔面、頭部、首部等をマッサージし、小ジワ、シミ、皮膚の老化防止、肌あれ用クリームを塗ることにより、さらに効果を上げることができる。

【0023】はじめに上瞼とその上の骨の間に指を当て3分間ほど軽くマッサージする。

【0024】さらに、左右のこめかみ、頭部全体から首部にかけてマッサージする。

【0025】マッサージした後は、小ジワ、シミ、皮膚の老化防止、肌あれ用クリームを塗る。

【0026】つぎに、アイマスクを着用し、15～30分間くらい安静にして目の疲労を回復させる。

【0027】本発明のアイマスクは、テレビの見すぎ、長時間のパソコン、ワープロによる目の疲れ、製図、裁縫、精密機械、印刻その他細かい仕事による目の疲れ、低血圧で寝起きの悪い人、会議や出張の後に使用する。

【0028】また、旅行その他の時、安眠用としても使用できる。

## 【0029】

【発明の効果】本発明のアイマスクは、遠赤外線を放射する繊維プラチナファイバーを中素材に使用しているので、細胞の代謝促進し、栄養分の吸収、老廃物の排出を活発にし、眼の血行を促進し眼のまわりの皮膚を活性化させる。

【0030】また、眼の周縁部に設けた球状体は、眼のツボを刺激し、眼の疲れを回復する。

【0031】さらに、球状体にはリン酸カルシウムと金属銀との混合物を配合してあるので、抗菌作用がある。

【0032】また、鼻当部5には折り曲げ自在なアルミ等の金属板8を設けてあるため、鼻の横から光もれがなく、快適に安眠できる。

【図面の簡単な説明】

【図1】アイマスクの正面図。

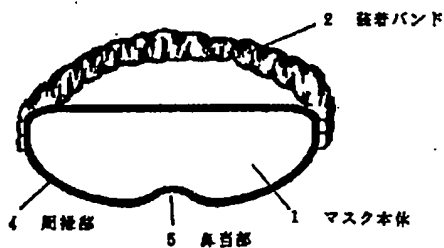
【図2】アイマスクの裏面図。

【図3】アイマスクの断面図。

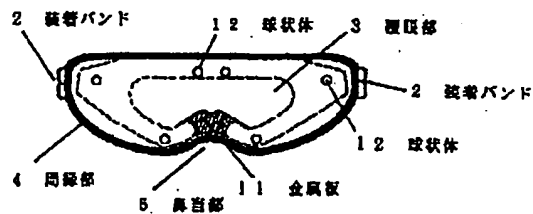
【符号の説明】

- 1 マスク本体
- 2 装着バンド
- 3 覆眼部
- 4 周縁部
- 5 鼻当部
- 6 表面素材
- 7 裏面素材
- 8 中素材
- 9 緩衝材
- 10 綿状体
- 11 金属板
- 12 球状体

【図1】



【図2】



【図3】

